西高だより

平成二十一年十一月二日創刊
問合わせ　西仙北高等学校
西高だより編集局
TEL　〇一八七・七五・一〇〇二

豪雪の下で芽吹く木々　春の陽射しに向かって真っ直ぐと
出会いと別れの中で着実に歩みを前へ

一年を振り返って

とうとう平成24年度も終わります。みなさんにとってどんな年でしたか？一年前と変わった点はどんなところですか？それぞれ成長したところがあるはずです。自分の一年間の歩みを振り返ってみましょう。来年度さらなる成長ができるように準備しましょう。

【11・11】2年生が学校に来なければいけない日数が203日。1年生が1日少ない202日でした。新年度早々に停電が起きたり、冬は豪雪のため、電車の運休・遅れのために通学に苦労した一年でした。

【11】今年度生徒が取った資格の延べ数です。一番多く取った生徒は4つの資格を取得しました。来年度は、一人で複数の資格が取れるようにもっと積極的に準備し、合格目指して頑張りましょう。資格は進路決定で大きな力を発揮します。

入試

前期、一般、二次募集と3度の入試を経て来年度入学生が合格通知を受け取りました。入試制度が大きく変わり、その都度対処していかなければいけない難しい試験となりましたが、西仙北高校で学校生活を送りたいという生徒がもうすぐこの校舎にやって来ます。迎える側の準備も大事です。大きな節目の50周年につなげていけるように、2、3年生のさらなる踏ん張りが大事になってきます。

修了式

21日が今年度の修了式でした。校長先生から一年間を振り返りながら、3つのお話しがありました。何事も努力が大事です。また、進路指導の高橋先生、生徒指導の真崎先生からも新年度に向けてのお話しがありました。心につながるお話しがありましたので、しっかり新年度の準備をしましょう。

退任式・離任式

今年度もたくさんの先生方がみなさんとお別れすることになりました。式では、先生方一人一人の思い出とともにそれぞれに思いのこもった言葉を残していってくださいました。これまでありがとうございました。

退任・転任される先生方から御挨拶をいただきました。

【退任される先生】

◇小松正孝校長先生

秋田県内12の県立学校に勤務し、本校が最後になりました。今となっては珍しい木造校舎、すばらしい自然環境、元気のいい生徒諸君…いつまでも忘れることはないでしょう。私は毎日授業中の教室に入っていって、気合いをかけまくってきましたが、生徒のみなさんにとってはいやだったでしょうね。その校長はもういませんから安心していいですよ。この学校が今後もここにしっかり存在し、さらに発展してくれることを願っています。頑張ってください。

【転任される先生】

◇佐藤武教頭先生

わずか1年の勤務でしたが、お世話になりました。授業では化学選択者10名の皆さんとの付き合いでしたが、とても楽しく過ごすことができました。授業は少し苦手のようでしたけど、学校行事・部活動に一生懸命取り組んでいる皆さんの姿が印象的でした。まもなく50周年を迎える西仙北高校をさらに良くするため、皆さんで力を合わせて頑張ってください。

【由利高校へ転勤】

◇高橋和也先生

8年間お世話になりました。校舎、自然に恵まれた素晴らしい環境、そして明るく楽しい生徒のみなさん、本当にありがとうございました。これらすべてに別れを告げなければいけないのはとても辛いことですが、新しい環境でまた頑張ります。生徒のみなさんもそれぞれの未来をつくってください。

【横手城南高校へ転勤】

◇関友明先生

七年前、教諭として初めて赴任したのが西仙北高校でした。七年の間、たくさんの生徒と一緒の時間を過ごしてきました。生徒たちが精一杯頑張って、部活や進路で素晴らしい成果を挙げ、晴れ晴れとした笑顔を見せてくれるのが嬉しく、そのたびに「皆、やればできるんだな」と感じました。と同時に痛感したのは、「やろうとする気持ち」の大切さでした。そんな生徒たちは皆、骨折からしっかりと準備し、周囲のアドバイスに耳を傾け、前を向いて謙虚に努力を続けていた生徒たちばかりでした。「やればできる。」けど、「やらないやつは、ずっとできない」のです。私も、これから新しい学びの日々に向かいます。お互いに気持ちを強く持ち、前を向いて頑張りましょう。西仙北高校の皆さんのますますの活躍を期待しています。お元気で。

【秋田県総合教育センター（へ転勤）】

◇加藤明子先生

2年間という短い期間でしたが、たくさんの忘れられない思い出をいただきました。またこの2年、担任として生徒のみなさんの一番近くで時間を過ごせたことが何より幸せでした。みなさんの今後のご活躍と西仙北高校の発展を願っています。お世話になり、本当にありがとうございました。

【明徳館高校へ転勤】

◇渡部亮太先生

1年という短い間でしたが、皆さんありがとうございました。今年卒業した3Bの人たちに、社会の「じんざい」には「人財」「人材」「人在」「人罪」の4種類があるという話を授業中にしました。今の皆さんは可能性の財料たる「人材」です。社会の財室である「人財」になれるかどうかの戦いはもう始まっています。これからの学校生活を通し、皆さん一人一人に眠る可能性を発見して人財を目指してください。皆はやればできる！

【平成高校へ転勤】

◇三浦佳奈先生

主に1年生の「情報A」を担当しました。私は今年度西仙北高校と角館南高校の2校で勤務したので、なかなか2、3年生のみなさんとはコミュニケーションをとることができませんでしたが、西仙北高校の生徒さんは、とても活発なイメージが残っています。学校を休む生徒も少なく、仕事をみんなで楽しんだり、検定などの資格取得にも一生懸命だったと思います。たった1年しかいることはできませんでしたが、これからも西仙北高校のみなさんの活躍を応援していますので、勉強、部活、進路等、全力で頑張ってください。

【横手高校、増田高校へ転勤】

◇草薙均主査

3年間お世話になりました。久しぶりの学校勤務で楽しく過ごすことができました。またどこかでお世話になるかもしれませんが、どうもありがとうございました。

【協和小学校へ転勤】

◇佐藤彰洋技能主任

2年間と短い期間でしたが、大変お世話になり、ありがとうございました。

【栗田養護学校へ転勤】

特活だより

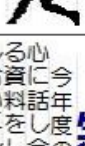
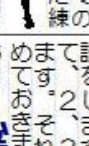
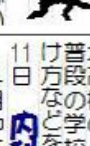
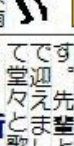
【ソフトテニス部（男子）】
新3年生8名が黙々と練習しています。新人戦以上の5月の県南総体優勝を目標に今は体育館で汗を流しています。

【サッカー部】
22日から2泊3日の日程で福島県に遠征してきました。往復バスの強行日程ではありましたが、雪のないグランドでスリぶりに思い切りボールを蹴ってきました。

【陸上競技部】
昨年を思い起こさせるような積雪がまだあり、本校グランドの雪解けはもう少し先になりそうです。とは言えシーズンはすぐそこまで来ています。雄和での実践練習を中心に「試合」を想定した練習で準備していきます。

【野球部】
開幕ゲームが決まりました。例年、春季県南地区リーグ戦が開幕ゲームとなりますが、今年は13日（土）に大曲分校と対戦することが決まりました。それ以降は7月の甲子園予選まで毎週のように練習試合が組まれています。4月の他の練習試合予定は次のとおりです。

【試合予定】
20日　対湯沢（平鹿球場）
28日　対雄物川（平鹿球場）
29日　対二ツ井（未定）ＷＷ
30日　対十和田（十高）ＷＷ

【書道部】
平成25年度新年書き初め展へ書友社主催において左記のような成績をおさめました。さい先のよいスタートとなりました。

高校条幅の部　優秀賞　川村千春さん
高校半紙の部　銀賞　齋藤昭宏さん
高校半紙の部　銀賞　川村千春さん
　　銀賞　齋藤昭宏さん

卯月の行事予定

5日　新任式・始業式
新しい年度のスタートです。目標を立てて新しい気持ちを持って登校しましょう。

整容指導
整容は自分で整える集団生活のルールを守りましょう。特に男子の髪。

課題テスト
春季休業前に出された範囲から出題します。新3年生は、進路に向けてやらなければいけません。

8日　入学式
新しい風がこの校舎に吹き込みます。先輩として恥ずかしくない言動で迎えましょう。特に校歌は胸張って堂々と歌いましょう。

9日～　新入生オリエンテーション
北高校のイロハを教えるいいスタートを切れるように西仙普段の学校生活の注意点や授業の受け方などを確認します。

11日　内科検診
4月中にたくさんの検診があります。体調管理をしてしっかり受けましょう。

15日～　面接週間
担任先生を中心として放課後に面談をします。1年生は新生活について、2、3年生は進路を中心に話します。それまでに自分の考えをまとめておきましょう。

16日　心電図・X線検査
事前注意をしっかり聞いて準備しましょう。

23日　歯科検診・尿検査
歯を磨きましょう。歯は大事です。昼食後も歯磨きする習慣を。

生徒総会
今年度の予算、行事等を生徒会中心に話し合います。事前に配付される資料をしっかり見て、有意義な話し合いにしましょう。

応援歌練習
応援団と生徒会が中心になって、校歌を新入生に教えます。普段使わない言葉もありますが、3番までしっかり覚えましょう。

30日　眼科検診
今月の検診は眼科検診で終わりです。